

図2 当該年齢層10万人当たり検挙者(殺人、未遂含む)

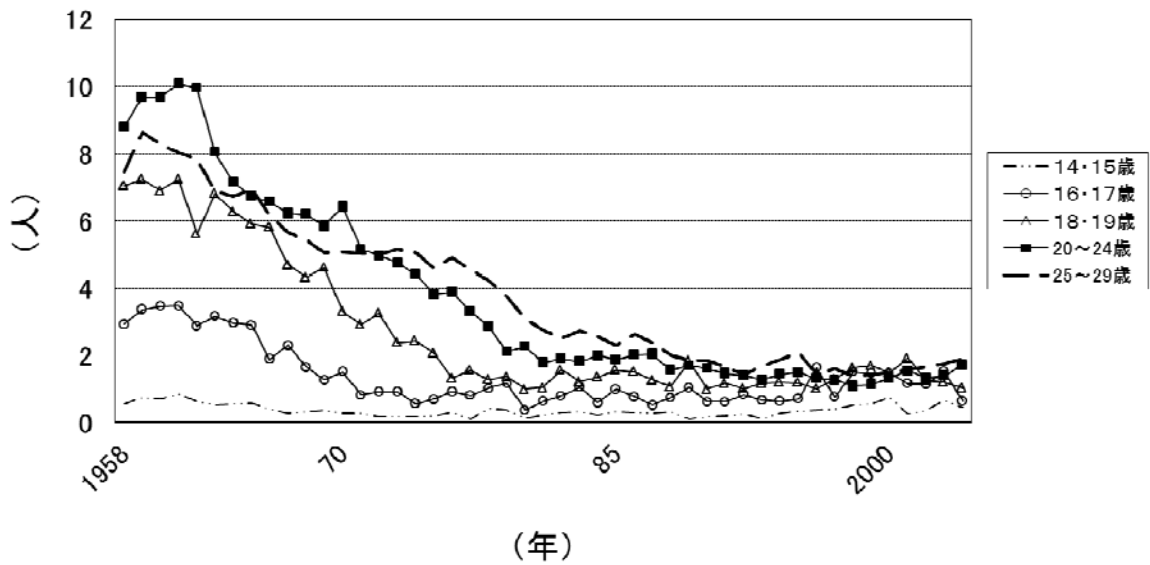
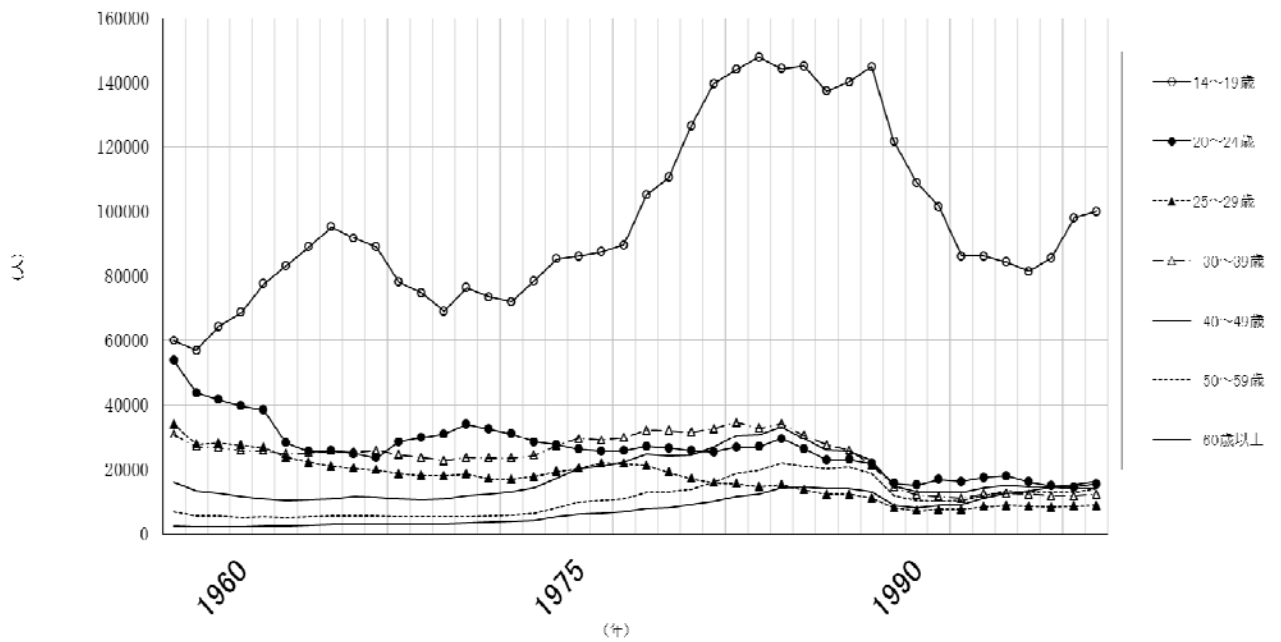


図3 年齢層別窃盗検挙者数の推移



(広田照幸『教育言説の歴史社会学』所収)

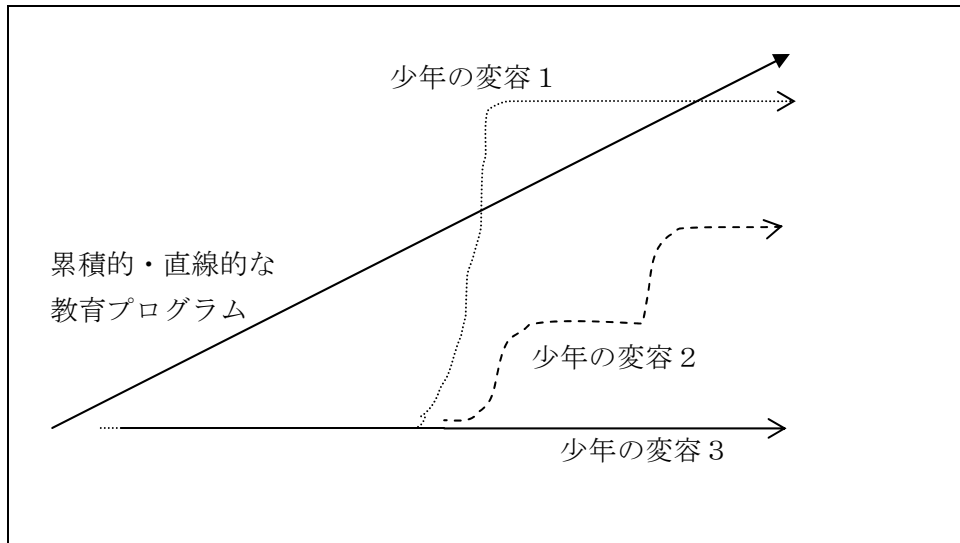


図4：教育プログラムの連続性と少年の変容の非連続性
 (広田・伊藤・古賀編『現代日本の少年院教育』所収)

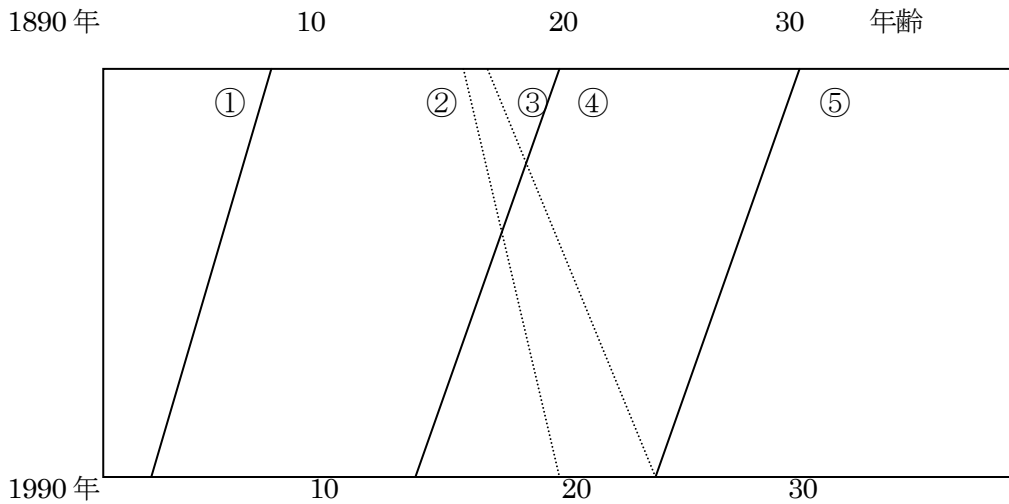


図5：歴史的にみた大人への地位移行の諸ポイントの時機

- ①学校教育への参入
- ②学校教育の終了
- ③職業生活への参入
- ④仲間集団と若者文化への参入
- ⑤結婚とパートナーとの生活の開始

L. Chisholm and K. Hurrelmann, 1995=2000, "Adolescence in Modern Europe. Pluralized Transition Patterns and their Implications for Personal and Social Risks", in Stephen J. Ball (ed.), *Sociology of education : major themes, Vol. II*, RoutledgeFalmer, London.

(広田編『若者文化をどうみるか』所収)